

## アイロボット 床拭きロボット「ブラーバ ジェットm6」が 雑巾がけ日本一を競う「Z-1 グランプリ」に参戦 ～エキシビションマッチで愛媛マンダリンパイレーツ マッピーと対決～

アイロボットの床拭きロボット「ブラーバ ジェットm6」が、2019年10月27日(日)行われた愛媛県西予市商工会青年部主催の「2019 雑巾がけレースZ-1グランプリ in せいよ」に参戦、愛媛マンダリンパイレーツのマスコットキャラクターであるマッピーとエキシビションマッチで対決し、話題となりました。



「Z-1 グランプリ」は、愛媛県西予市にある宇和米博物館(旧宇和町小学校)で開催される、雑巾がけの日本一を競う大会です。2004年から始まった本大会は、昨年、西日本豪雨の影響で延期となったため、災害復興チャリティーを兼ねて2年ぶりの開催となり、今年で15年目を迎えました。現存する木造校舎で日本一長いとされる109メートルの廊下を使い、雑巾がけの速さを競うレースには、全国各地の6歳～64歳までの総勢92名が参加しました。

レースに先駆け、床拭きロボット「ブラーバ ジェットm6」と愛媛マンダリンパイレーツのマッピーとの約20メートルのエキシビションマッチを実施。床拭きロボットが木造の床を滑らかに走行する姿に会場は歓声に包まれました。

その後、大会は年齢別のクラスに分かれて実施され、大きな盛り上がりを見せました。今大会において、世界最速となる17秒38を記録したグラントチャンピオンには、優勝副賞として、アイロボットジャパンより「ブラーバ ジェットm6」が贈呈されました。

### ■床拭きロボット「ブラーバ ジェットm6」



ブラーバシリーズ初となる自動充電&自動再開機能を搭載。また、本体にカメラを搭載し、iAdapt®3.0ビジュアルローカリゼーションによる高度なナビゲーションを実現しました。「Imprint™スマートマッピング」技術が、最大10の異なるフロアのマップ(間取り図)を作成し、最適なパターンで効率的に拭き掃除します。さらに、アイロボット独自の新技术「Imprint™リンク」を搭載。「ルンバi7」シリーズと一緒に使用すると、ロボット同士が連携し、ルンバの清掃後に「ブラーバ ジェットm6」が自動で起動。人間が指示を出すことなく掃除機掛けから拭き掃除まで一貫してロボットに任せることができるようになりました。

製品 URL: <https://www.irobot-jp.com/braava/>

### アイロボット・コーポレイションについて

アイロボットは世界有数の家庭用ロボットカンパニーであり、家庭内外でより多くの仕事ができるよう人を支援するロボットの設計と製造を行っています。2002年にロボット掃除機ルンバ(Roomba® Vacuuming Robot)を発売し、ロボット掃除機市場を創出して以来、全世界で2,500万台以上のロボットの販売実績を誇ります。ロボット掃除機ルンバと床拭きロボットブラーバのシリーズをはじめ、清掃・床拭き・ナビゲーションにおける特許技術と先進的なコンセプトを有し、スマートホーム実現のため、ロボットのエコシステムの構築に取り組んでいます。

iRobot、iRobot ロゴ、アイロボット Braava、ブラーバ、Braava jet、ブラーバ ジェットはアイロボットの登録商標または商標です。